

2020年12月期 第2四半期 JPMCグループ決算補足説明資料

2020年の概況

- ▶ **運用戸数が順調に増加**
前期末比で4,437戸の純増 6月末運用戸数88,767戸
※ 7月末時点での運用戸数は89,752戸となっております
- ▶ **運用戸数の順調な増加により**
ストック収入が前年比で8.9%成長
- ▶ **引渡を受けた新規物件の収益化へ向けた先行投資は継続**
入居率は90.2%と引き続き高水準で推移

新型コロナウイルスへの対応

- ▶ **WEB会議システムを活用し非対面で営業を継続**
内勤はテレワークや時差出勤を全社で実施 働き方改革が進む

株主還元

- ▶ **2020年度中間配当は、公表予想通り21円**

連結決算ハイライト

(百万円)	2019年度 2Q	2020年度 2Q	前年差 (前年比)	2Q計画 (計画比)	通期計画 進捗率
売上高	21,304	23,156	1,852 (+8.7%)	22,500 (102.9%)	46,800 49.5%
営業利益	1,192	1,023	△168 (△14.1%)	1,100 (93.1%)	2,600 39.4%
経常利益	1,195	1,024	△171 (△14.3%)	1,100 (93.1%)	2,600 39.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	823	695	△127 (△15.5%)	760 (91.5%)	1,765 39.4%
1株当たり当期純利益 (円)	45.63	39.48	△6.15 (△13.5%)	43.15 (91.5%)	

- ✓ ストック収益が順調に推移 売上高は前年比+8.7%
- ✓ 新規申込を受けた物件の収益化へ向けた先行投資を実施 費用が増加
- ✓ ヒトへの投資やAIを含めたITへの投資は継続 費用が増加
- ✓ テレワーク促進への設備投資が発生 費用が増加

注力するストック収入をさらに強化

(百万円)	2019年度 2Q	2020年度 2Q	2020年度 (予想)	前期比 増減率	進捗率	
不動産収入	20,103	21,828	43,561	+8.6%	50.1%] ストック
不動産付帯事業収入	938	1,093	2,010	+16.5%	54.4%	
滞納保証	199	250	492	+25.4%	50.9%	
保険事業	563	664	1,160	+17.9%	57.3%	
JPMCヒカリ	175	178	358	+1.8%	49.8%	
その他の収入	262	234	1,228	△10.6%	19.1%] フロー
売上高	21,304	23,156	46,800	+8.7%	49.5%	

- ✓ 注力するストック収入の成長を更に加速させ、ストック収益は前期比+8.9%
- ✓ その他の収入の予想には販売用不動産の売却を見込んでいる（簿価658百万円）

KPI

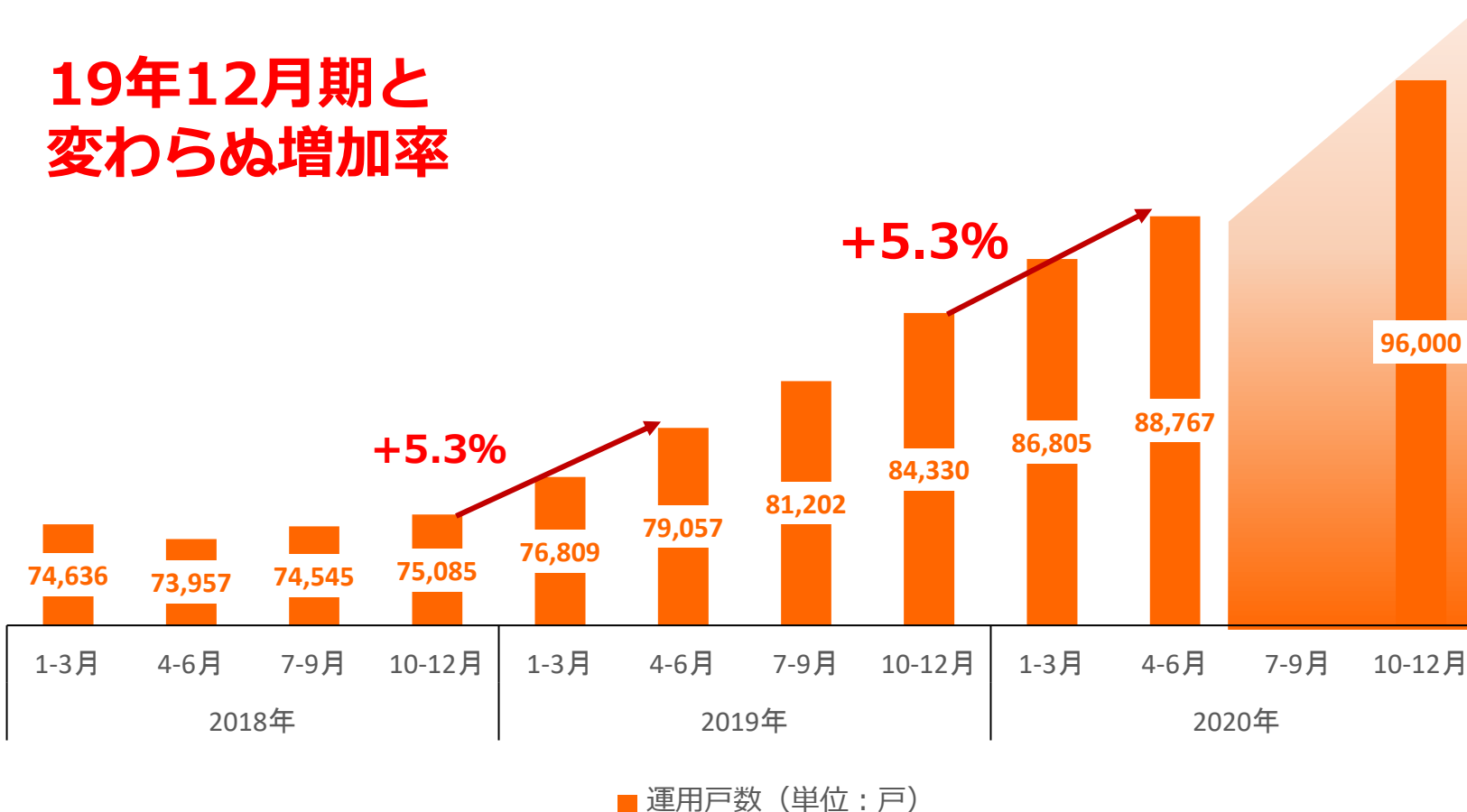
	2019年度	2020年度 2Q	増減	2020年度 (予想)
運用戸数 (期末) (戸)	84,330	88,767	+4,437	96,000
	2019年度 2Q	2020年度 2Q	増減	2020年度 (予想)
申込戸数	6,583	7,374	+791	18,000

※「申込戸数」は受託契約を行った戸数を指し、その後引渡しを受けたものが「運用戸数」となります

- ✓ 運用戸数は早期に中期経営計画で掲げた10万戸の達成を視野に
- ✓ 営業面では新型コロナウイルスの影響を受けるも、申込戸数に前年比で大きく増加

運用戸数は順調に増加 第3四半期以降の収益に貢献

19年12月期と
変わらぬ増加率



- ✓ 運用戸数の増加率は前期末比+5.3% 順調に運用物件を伸ばす
- ✓ 中期経営計画で掲げた運用戸数100,000戸も早期の達成を視野に入れる



1. 免責

当社は、本資料に掲載する情報に関しましては、細心の注意を払っております。しかしながら、その正確性、信頼性、安全性等についての保証はいたしかねます。また当社は、将来の予測等に関する情報をご提供する場合がありますが、これらの情報はある時点における当社予測であり、不確実なものであることをご認識下さい。

2. 著作権等

この資料で提供される全ての情報は、著作権法およびその他の法律により保護されています。無断での引用や転載、複製は禁じられております。